

**49th INTERNATIONAL MATHEMATICAL OLYMPIAD**  
**MADRID (SPAIN), JULY 10-22, 2008**

2008年7月16日(水)

**問題 1.** 鋭角三角形  $ABC$  の垂心を  $H$  とし, 中心が  $BC$  の中点であって  $H$  を通る円と直線  $BC$  との交点を  $A_1, A_2$  とする. 同様に, 中心が  $CA$  の中点であって  $H$  を通る円と直線  $CA$  との交点を  $B_1, B_2$  とし, 中心が  $AB$  の中点であって  $H$  を通る円と直線  $AB$  との交点を  $C_1, C_2$  とする. このとき,  $A_1, A_2, B_1, B_2, C_1, C_2$  は同一円周上にあることを示せ.

**問題 2.** (a)  $xyz = 1$  をみたす 1 でない実数  $x, y, z$  に対し,

$$\frac{x^2}{(x-1)^2} + \frac{y^2}{(y-1)^2} + \frac{z^2}{(z-1)^2} \geq 1$$

が成り立つことを示せ.

(b)  $xyz = 1$  をみたす 1 でない有理数  $x, y, z$  の組であって, 上の不等式の等号を成立させるものが無数に存在することを示せ.

**問題 3.** 次の条件をみたす正の整数  $n$  が無数に存在することを示せ.

条件:  $n^2 + 1$  は  $2n + \sqrt{2n}$  より大きい素因数を持つ.



Language: Japanese Day: 2

**49th INTERNATIONAL MATHEMATICAL OLYMPIAD  
MADRID (SPAIN), JULY 10-22, 2008**

2008年7月17日(木)

**問題 4.** 関数  $f : (0, \infty) \rightarrow (0, \infty)$  (正の実数に対して定義され, 正の実数値をとる関数  $f$ ) であって, 次の条件をみたすものをすべて求めよ.

条件:  $wx = yz$  をみたす任意の正の実数  $w, x, y, z$  に対して,

$$\frac{(f(w))^2 + (f(x))^2}{f(y^2) + f(z^2)} = \frac{w^2 + x^2}{y^2 + z^2}$$

が成立する.

**問題 5.** 正の整数  $n, k$  は  $k \geq n$  をみたし,  $k - n$  は偶数である.  $1, 2, \dots, 2n$  の番号がついた  $2n$  個の電球があり, 各々は on または off の状態をとる. 最初はすべての電球が off になっている. 1つの電球の状態を入れ替える (on ならば off に, off ならば on にする) ことを操作という.

$k$  回の操作の後, 電球  $1, \dots, n$  が on, 電球  $n+1, \dots, 2n$  が off となるような  $k$  回の操作のやり方は  $N$  通りあるとする.

$k$  回の操作の後, 電球  $1, \dots, n$  が on, 電球  $n+1, \dots, 2n$  が off となるような  $k$  回の操作のやり方であって, 電球  $n+1, \dots, 2n$  が一度も on になることのないものは  $M$  通りあるとする.

このとき,  $\frac{N}{M}$  を求めよ.

**問題 6.** 凸四角形  $ABCD$  について,  $BA \neq BC$  が成り立つ. 三角形  $ABC, ADC$  の内接円をそれぞれ  $\omega_1, \omega_2$  とする. 直線  $AD, CD$  に接する円であって, 直線  $BA$  と  $A$  に関して  $B$  の反対側 ( $A$  は含まない) で接し, 直線  $BC$  と  $C$  に関して  $B$  の反対側 ( $C$  は含まない) で接するものが存在したとし, この円を  $\omega$  とする. このとき,  $\omega_1, \omega_2$  の 2 本の共通外接線は  $\omega$  上で交わることを示せ.

Language: Japanese

試験時間: 4 時間 30 分

各問 7 点